



2024年6月5日

大阪市長 横山 英幸 様

大阪市西区江戸堀 2-7-32-304
全大阪生活と健康を守る会連合
会 長 大 口 耕 吉 郎

2025年大阪・関西万博の中止を求める要望書

貴職におかれましては、大阪市民のくらしを守るため、日々努められていることに敬意を表します。

大阪・関西万博をめぐっては、事業費の相次ぐ膨張、軟弱地盤や脆弱な交通アクセス、海外パビリオンの建設遅れなど開幕に間に合わない事態が想定されます。元日には能登半島地震が発生し、被災地の復旧復興を優先すべきだとの声が高まるも、多額の税金を投入することに多くの市民は納得していません。

また、地震や台風など大災害時での避難させる計画すらなく、さらには3月28日に発生したメタンガス爆発事故など問題は山積みです。

地方自治体に求められる役割は、住民の福祉と健康、いのちとくらしを守ることです。

今後さらに物価高騰などの影響で、住民のくらしは困窮し、いのちと暮らしが脅かされる状況が広がることが懸念される中、貴自治体が住民のいのちとくらしを守る「地方自治の本旨」の精神を発揮し、次の項目を実現されるよう要望します。

記

1. 2025年の大阪・関西万博は中止すること。
2. 夢洲への『IRカジノ』誘致はやめて、くらしや福祉・教育・災害施策に予算をまわし土壌汚染対策費 790 億円の支出はやめること。
3. 学校に対し、「万博への学校単位での招待事業」へ参加の強要はしないこと。